



天理市 第6次 総合計画

大和青垣に囲まれた
歴史と文化がおる共生都市・天理

高齢者版



令和2年（2020年）4月
天理市

はじめに

天理市では、高齢者のみなさんが、
住み慣れた地域でいつまでも自分らしく元気に暮らせるよう、
地域で共に支え合う様々な取組みを進めています。

市の最上位計画である「天理市第6次総合計画」では、
市民と行政が共通の目標を持ち、
協働・連携によるまちづくりを進めていくための指針をまとめています。

なかでも、この「高齢者版」では、
高齢者のみなさんにお知らせしたい内容について取り上げました。
ぜひお手にとってご覧ください。



総合計画とは

「天理市第6次総合計画」は、総合的かつ計画的な市政運営を図るため、また、人口減少克服や地方創生に対応した施策に取り組むため、市民と行政が共通の目標を持ち、協働・連携によるまちづくりを進めていくための指針として策定しました。

なお、計画期間は2020年～2029年の10年間としています。

天理市の将来像

大和青垣に囲まれた歴史と文化かおる

共生都市・天理

～創り、つながり、笑顔が広がる、多様な連携で共に支え合うまち～

天理市は、山の辺の道をはじめとする自然や歴史文化遺産が豊富であるとともに、

スポーツ・芸術・音楽等を介した国際的な交流が盛んであるなど、

天理ならではの魅力が数多く存在します。

この資源の豊かさを大切にしながら、市民、民間事業者、行政等が

オール天理で“共に支え合うまち”づくりに取り組み、

地域の絆を育みながら、誰もが生き生きと活躍し、

安心して豊かに暮らし続けられる、笑顔が広がる共生都市を目指します。

高齢者に関する主な施策

高齢者の生きがいがづくりを推進します

地域で活躍する高齢者が地域課題の解決や支え合いのまちづくりの原動力となるよう、高齢者の積極的な社会参画と生きがいがづくりを支援するため、就労や学習、健康づくり等の様々な分野で通いの場づくりに努めます。

- 高齢者の通いの場の提供（STEP 体操、いきいきはつらつ教室、ふれあい教室、サロン活動等）
- SIB 事業による活脳教室の充実



STEP体操

リハビリ専門職の講師による講習を受講した介護予防リーダーが支援する体操です。



いきいきはつらつ教室

「住み慣れた地域で、健やかに生きがいをもって暮らしていきたい」という思いを実現するための教室です。



活脳教室

簡単な読み書きや計算の脳トレや体操などの運動を実施しており、地域の仲間づくりの場としても活躍しています。

- 高齢者の活動支援
- 高齢者の就労支援
- 高齢者の社会参加の促進
- 高齢者への学習機会の提供
- 健康づくりの推進



介護支援ボランティア活動

指定施設で、庭の清掃、傾聴、調理の手伝い、芸能披露、グループでのレクリエーションなど自分のできる活動を通じて、地域貢献や社会参加することが、自身の介護予防や認知症予防につながります。



シルバー人材センター

高齢者への就労支援として、経験や知識・技能を活かした、高齢者にふさわしい様々なお仕事を紹介します。



老人クラブ（長寿会）

会員同士の話し合いによって各種シニア・スポーツ活動や友愛訪問、サロン活動などに取り組んでいます。

Topic 要介護認定と認知症

本市の要介護認定申請の件数は、年間で3,800件～3,900件あります。

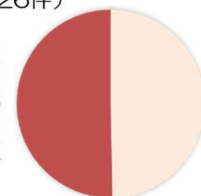
その中で、「日常生活に支障をきたす認知症の症状のある人」は、全申請件数の半数を占めています。また、介護度別介護認定の疾患状況に関しても、介護が必要となった主な原因として、要介護1以上の第1位は、すべて「認知症」となっています。

これは全国的な傾向とも一致しており、本市にも相当数の認知症高齢者がいると推測されます。

要介護認定にかかる審査件数
(平成29年度 3,826件)

1,923
(50.2%)

日常生活に支障をきたす
認知症の症状のある人



1,903
(49.7%)

認知症の症状のない人
及び軽度の人

介護度別介護認定の疾患状況（上位3位）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
第1位	関節症	関節症	認知症	認知症	認知症	認知症	認知症
第2位	骨折	高血圧	脳血管疾患	骨折	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患
第3位	高血圧	骨折	関節症	脳血管疾患	骨折	骨折	がん

(平成29年7月～9月の介護認定のための主治医意見書で、介護が必要な主な原因として記載されていたもの)

買物弱者への支援をします

日常的な買い物に不便を感じている市民を支援するため、民間事業者や関係団体と連携し、身近に買い物できる場や機会の創出を図ります。

・移動販売による買物支援の促進



南部地区と高原地区の公民館や集会所を拠点に、市民生活協同組合ならコープが移動販売を実施しています。

住みよい都市環境と交通体系を整備します

バリアフリーやユニバーサルデザインを取り入れたまちづくりを進め、年齢や性別、障害の有無等にかかわらず、誰もが暮らしやすい都市環境の構築を推進します。

地域住民の自立した日常生活及び社会生活を確保するため、地域公共交通ネットワークの活性化及び再生を図ります。

・コミュニティバス・デマンドタクシーの運行・改善



交通の利便性を高めるため、コミュニティバス・デマンドタクシーを運行・改善します。

天理市がこれからも暮らしやすく
すばらしいまちであり続けるために
「自分たちのまちは自分たちでつくる」意識を持ち
市民や地域、民間事業者などみんなが一緒に力を合わせて
まちづくりに取り組んでいく必要があります
自分たちのまちをよくするために
一人ひとりができることから始めてみませんか



問い合わせ先 ☎ 0743-63-1001（代表）

- 高齢福祉サービスに関すること 天理市 健康福祉部 福祉政策課
- 介護保険に関すること 天理市 健康福祉部 介護福祉課
- 総合計画、この冊子に関すること 天理市 市長公室 総合政策課



みなさんのご自宅へ、天理市第6次総合計画の【概要版】を配布しています。

市政全般の内容を掲載していますので、ぜひご覧ください。

天理市第6次総合計画
2020（令和2）年4月発行
天理市市長公室総合政策課